

令和6年度 鹿島区市街地の道路ネットワーク検討会 委員名簿

(敬称略・順不同)			
No.	区分	所属団体	氏 名
1	教育	鹿島小学校PTA	門馬 裕
2		鹿島中学校PTA	鎌田 博信
3		福島県立相馬支援学校	植田 貴子
4	交通	南相馬地区交通安全協会	新井 一夫
5	商工	鹿島商工会	江袋 大輔
6			奈良 陽一
7			星 ちづ子
8	観光	一般社団法人 南相馬市かしま観光協会	紺野 廣頭
9	地域	区長会	林 一
10			濱名 智
11			草野 禎夫
12	福祉	社会福祉法人南相馬市社会福祉協議会	佐藤 清彦
13	行政	福島県 相双建設事務所 企画調査課	櫛田 啓太
14		福島県 相双建設事務所 道路課	佐々木 未来雄 渡邊 浩平
15		鹿島区役所 地域振興課	西 昇
16		鹿島区役所 市民総合サービス課	山本 将之

事務局	土木課長 木幡 隆
	土木課事業係長 野村 謙治
	土木課事業係主査 佐藤 正美
	土木課事業係副主査 小林 諒
	土木課事業係技師 栃本 悠佑
	都市計画課 都市計画係長 中村 紀子

鹿島区市街地の道路ネットワーク検討会

第 1 号
令和6年9月発行

ごあいさつ

日頃より市政へのご協力、誠にありがとうございます。

このたび、鹿島区において、市街地と幹線道路である国道6号とのアクセスが悪いことなど地域特有の道路課題が多く存在することを背景に、「鹿島区道路ネットワーク検討会」を立ち上げることとなりました。

この検討会は、各分野からの委員の方々と意見を交換し、市街地の道路の課題を明らかにし、その解決策を一緒に考えていくことを目的として開催します。

お忙しい中、検討会にご参加いただく委員の皆様には心から感謝申し上げます。

本検討会の成果を道路施策に反映させるため、今後数回にわたり検討会を開催しますので、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

第1回

趣旨説明・道路に関する課題の意見交換

- ・検討会の趣旨についての説明
- ・課題の発表(ワークショップ形式)

第2回

課題解決に向けた意見交換

- ・第1回検討会のとりまとめ報告
- ・課題解決に向けた意見交換

第3回

課題解決に向けた意見交換・まとめ

- ・第2回検討会のとりまとめ報告
- ・課題解決に向けた意見交換
- ・まとめ



ご報告

令和6年8月30日、委員15名（行政区長会、教育関係、福祉関係、商工会、観光協会等）にご参加いただき、「第1回鹿島区市街地の道路ネットワーク検討会」を開催しました。

検討会では、2グループに分かれ、図面と付箋を用いて道路に関する課題の発表と意見交換を行いました。最後には、出された意見を全体で共有しました。



検討会では皆様から貴重なご意見をいただきましたので、その中から一部をご紹介します。

交通安全

- ▶ 車いすが通りやすい段差のない道路にしてほしい
- ▶ 縁石をなくしてバリアフリー化してほしい
- ▶ 点字ブロックがなかったり、はがれていたりする
- ▶ 相馬支援学校前の歩道が片側しかないため、両側歩道にしてほしい
- ▶ 旧国道（県道浪江鹿島線）に歩道がない

道路ネットワーク

- ▶ 岩妻茂手線の1工区を整備してほしい
- ▶ 鹿島小学校への送迎で何百台と車が来るため、送迎を前提とした道路計画を立ててほしい
- ▶ セデッテから市街地に向かう幹線道路があったほうがよい
- ▶ サイクリングロードのコースに「セデッテかしま」も組み込めないか
- ▶ 鹿島中学校周辺が環状道路になっていない
- ▶ 鹿島小中一貫校となるなら、そのことを想定した道路計画が必要だ
- ▶ 旧国道（県道浪江鹿島線）沿線には住宅が多いので、歩道設置や交差点の改修は難しいのではないか
- ▶ 国道6号の東側に住んでいる人が市街地に入る幹線道路がないので入ってこれないため、国道6号の東と西をつなぐ幹線道路が必要だ
- ▶ 国道6号と市街地のアクセスが悪いことから、踏切で通勤時間帯の混雑、渋滞が発生している
- ▶ 跨線橋等を作ることが難しいなら、国道6号をJR常磐線線路から遠ざけるようなバイパスを作って距離を取ればいいのか

維持管理等

- ▶ 歩道、サイクリングロードの草刈りをしてほしい。
- ▶ 鹿島交差点の東側の県道に草が多く通学路であるので対応してほしい
- ▶ 千倉地下歩道が暗い上に汚くて危ないので、小学生は1人で通らないよう指導している。改善してほしい

今後の予定

令和6年12月末までに、第2回・第3回検討会を行う予定です。
詳細な日程が決定次第、委員のみなさまにご連絡いたします。

【問合せ先】南相馬市建設部土木課

TEL：24－5252（内線212、213）

鹿島区市街地の道路ネットワーク検討会

第 2 号
令和6年12月発行

ご報告

令和6年11月12日、委員14名（行政区長会、教育関係、福祉関係、商工会、観光協会等）にご参加いただき、「第2回鹿島区市街地の道路ネットワーク検討会」を開催しました。

【第1回検討会のまとめ】

第1回検討会でいただいた意見等を下記カテゴリーに分類しました。

道路ネットワーク 交通安全 維持管理 避難路 その他

上記カテゴリー別に、前回検討会内容のまとめ・振り返りと、すでに対応済みの案件やその他中長期で対応が必要なもの等について報告しました。

道路N

【No.8-11】
上真野からの通学路が
ちゃんとしていない。

【No.8-12】
サイクリングロードの
コースにセデツチかしま
も組み込めないか。

【No.A-7】
セデツチから市
街地に向かう幹
線道路があった
ほうがよい。

【No.8-16】
セデツチ鹿島からの導線
（市街地行き）が無い。

【No.8-10】
鹿島中学校の
学路なのに、中
学路がほつれ道
事のせいで悪
くなっている。

【No.A-6】
位置で、小
さなものであ
るのだから、
付近の道路に
事がない。

**道路ネットワーク
に関すること**

**交通安全
に関すること**

**維持管理
に関すること**

**避難路
に関すること**

- ・ 現状とその課題
- ・ 中長期で対応するもの
- ・ 既に対応済みのもの
- ・ 中長期で対応するもの
- ・ 既に対応済みのもの
- ・ 中長期で対応するもの
- ・ 中長期で対応するもの
- ・ 関係機関からの確認情報

セデツチと市街地の

鹿島中周回の道路ネットワーク

【No.8-19】
小学校への送迎で
何百台と車が来る
ため、送迎を前提
とした道路計画を。

避難路

【No.8-23】
9時間等、南海老道切面
は小学校の送迎車両が
多い道路が狭いため、車
一方通行になっている。

**送迎時混雑
道路拡幅**

【No.A-15】
市街地内の道路構造が直進で
きない構造になっているため、
逐一右左折が必要なこと
から渋滞が発生している。

【No.A-1】
国道6号と市街地のアクセスが悪いこと
から、適切で送迎時間帯の渋滞、渋滞が
発生している。
※新地町、旭馬市、南旭馬市、鹿島区、源町
区、小基区、波江町の中で、オーバークロス
やアンダーパスがないのは鹿島区だけ

検討会後半では2つのグループに分かれ、「道路ネットワーク」をテーマに意見交換を行いました。各グループで図面を活用しながら議論を深め、最後には出された意見を全体で共有しました。ここでは、皆様からの貴重なご意見の中から一部をご紹介します。

国道6号と市街地のアクセスについて

- ・旧国道（県道浪江鹿島線）沿線には住宅が多いので、建物移転を伴う拡幅工事はほぼ不可能だと思う。
- ・昔、鹿島駅を整備する際、茂手踏切は廃止する予定であったと聞いた。茂手踏切を廃止して、横手踏切を改良するなど、北方面とのアクセスの強化が重要だと思う。
- ・踏切の改修の際にJRから踏切の集約が求められている。JRとしても斜め方向に道路と交差する横手踏切を改善したいとの意見がある。
- ・横手踏切を改修する際は国道6号線と近すぎるため道路法線をぐるっと回して改修することになるが難しい。
- ・茂手踏切の改良ができれば、上町踏切の混雑が分散され、緩和されるかもしれない。
- ・横手踏切を廃止する場合、野馬追の際に、電車の通過時間を確認したうえで馬が通っているのも、もしやるなら関係各所の調整が必要かもしれない。
- ・旧国道を整備するよりも、保健センター前の市道（1-1号線）を主要路線として考えるべきなのでは。（旧国道が中心となっている町は全国的にあまりないと思う）
- ・クランク等も無く一筆書きのようにぐるっと回れる道路ネットワークが理想。

鹿島中学校周辺の道路ネットワークについて

- ・南東側から中学校へ向かう時の道路法線（中188号線）が悪い。右折表示も無いため通行しにくい（現在路面標示が左折のみだが、右折禁止等の標識は無い）
- ・側溝に蓋が無いところがある
- ・セブンイレブン側からの進入等でクランクが危険。駐在所前では死亡事故も。

セデッテと市街地のアクセスについて

- ・セデッテと市街地を結ぶ幹線道路が必要だ（極端な話、農地を突っ切っても）
- ・既存の県道を活かした整備計画。セデッテから県道34号に出て北へ向かい、県道268号から市街地へ。県道34号は途中で歩道が無くなっているためその整備を。



鹿島小学校周辺の送迎時混雑と道路拡幅について

- ・今後小中一貫校を見据えると、鹿島小周辺の道路整備は急がなくてもいいと思う。（現状、学校側からのお願いで、地域の人に向けた朝7～8時の交通ルールが存在し、大多数の人はルールを守ってくれているので、苦情等はあまりない。大きな交通事故もないので現状道路のままでも問題ないと思われる。）
- ・鹿島小学校からの送迎時に同じ道を通るため渋滞が発生する。岩妻茂手線等に抜け道を。

今後の予定

令和6年度末までに、第3回検討会を行う予定です。
詳細な日程が決定次第、委員のみなさまにご連絡いたします。

【問合せ先】南相馬市建設部土木課

TEL：24-5252（内線212、213）

鹿島区市街地の道路ネットワーク検討会

第 3 号
令和 7 年 3 月 発行

ご 報 告

令和7年3月18日、委員10名にご参加いただき、「第3回鹿島区市街地の道路ネットワーク検討会」を開催しました。開催内容は下記のとおりです。

【前回の内容確認】

第2回検討会において委員から出された「道路ネットワーク」に関するご意見について、A班・B班ごとに事務局から発表を行い、**前回内容の振り返りと確認**を行いました。



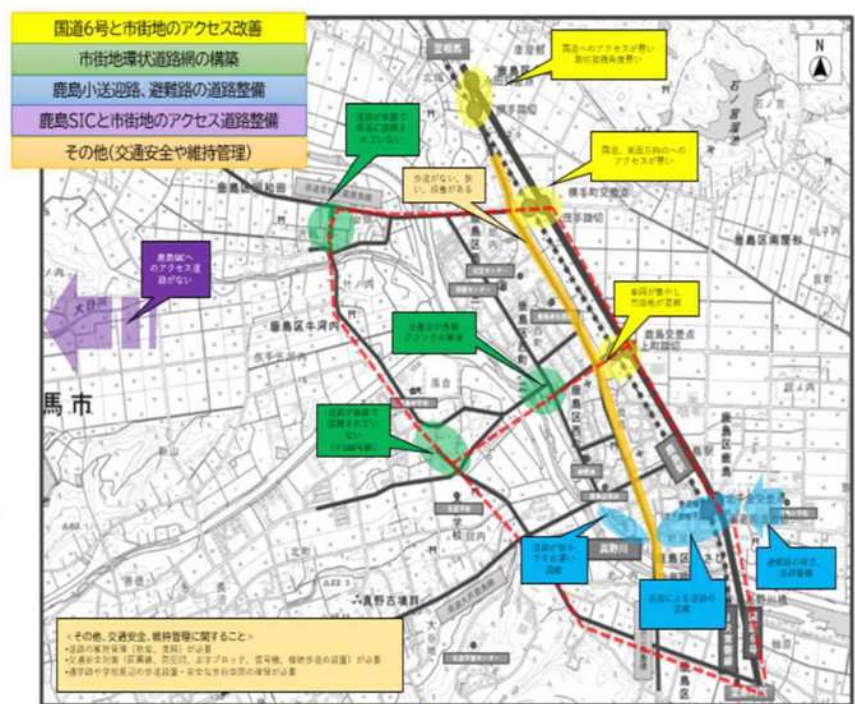
【最終報告書の概要版（案）の発表と意見交換】

第1回および第2回検討会でいただいたご意見について、事務局にてとりまとめを行いました。その結果、鹿島区の道路に関する課題は、「**国道6号と市街地とのアクセス改善**」「**市街地環状道路網の構築**」「**鹿島小学校の送迎路・避難路の整備**」「**鹿島SICと市街地を結ぶアクセス道路の整備**」「**その他（交通安全や道路の維持管理 など）**」の5つに大きく分類できることが分かりました。

これ踏まえ「最終報告書の概要版（案）」を作成しました。今回はその内容について発表し、委員の皆様と意見交換を行いました。委員からいただいたご意見は以下のとおりです。

【委員意見】

- ・優先順位をつけるべき
- ・これまで何十年もできなかった課題だから、**課題解決は難しい**と思う。
- ・広報誌などで**取り組み状況を周知**してもらいたい
- ・事業が進まない理由が「費用対効果」と聞き、鹿島の人口が少ないと言われてるように感じた。道路をつくることによって得られる**経済的効果や便利さをもっと前面に出して**もらいたい。
- ・鹿島区西町にアパートがたくさん建っている。このままでは建物は多いが人がいないという状況になりそう。人口密度を考えた計画を。
- ・道路を整備する際は、自歩道や自転車専用レーンを検討してもらいたい。サイクリングロードの活用を。



「最終報告書の概要版（案）」図面

【検討会を通しての全体ご意見】

第1回から第3回までの検討会を通して、各委員の皆様にご感想やご意見を発表していただきました。内容は以下のとおりです。

【委員意見】

- 住民が考える課題を把握してもらったと思う。ぜひ実行し具体化してもらいたい
- 少子高齢化、予算、費用対効果などを考慮するとハードルが高いと感じる。検討会としてもやはり一番大きな課題は踏切であるという認識だったので、検討での話が突破口になればありがたいと感じた。
- 道路整備は最後に難しい路線が残ると感じた。
- 相馬浪江線の歩道整備は進む予定。
- 市道や県道の整備には地元の方のご協力が必要。ぜひ用地などについて協力いただきたい。今回作成された色分けされた資料は分かりやすくまとまっていると思う。長期的な課題の解決には時間がかかるが維持管理はしっかり対応したい。
- この検討会をきっかけに、自分の足でまた街を足歩いたりして、改めてこの地区の良さに気付くことができた。道路整備には時間がかかると思うが、鹿島SA周辺施設の整備計画などもあるので、鹿島をどのように発展させていくかを全体的に考えて欲しい。
- 何かひとつでも形に残してもらいたい。鹿島SAなど含め、どんどん鹿島の再開発が進んでいくと思っている。将来は明るいと思いたい。サイクリングロードを使って欲しい。
- アパートが増えすぎていて空き家が心配。道路ネットワークを良くすれば、住居も注目される可能性もあるし、将来を見据えた道路ネットワークにしてもらいたい。官民連携は難しいかもしれないが、民間開発の流れを感じてもらい、道路整備をお願いしたい。
- 今回検討会で出た課題を解決し、高齢者にも安全な街をつくるのが大切だと思う。取り組みをPRしながら、鹿島区全体で機運を上げていくことが大事。
- 今回挙がった課題は、生活している市民の生の意見でどれも大事なものである。全部一度に解決するのは無理だと思いますが、優先順位をつけて実施してもらいたい。
- 上真野小学校は入り口は奥まわっていて入りにくく送迎しにくい。逆に、そのために車がさばき切れていると思う部分もあると思う。上真野保育園は道路に面しているが、送迎はしにくい。道路ネットワークの整備が進めば便利になると思う一方、通り過ぎるだけになってしまうこともあるかもしれないので、逆に不便になることもあるかもしれない。なので、道路はちょっとだけ便利になればいいのでは、というところがいい落としどころなのではないかと感じている。



おわりに

市では今後、道路課題の解決に向けて、中長期的な対応が必要なものは関係機関と協議し、短期的に対応可能なものは早期事業化に向けて予算確保に努めるなど、すべてを一度に実現することは難しいものの、いただいたご意見を一つひとつ形にできるよう取り組みます。

また、本検討会の報告書を作成し、ホームページへの掲載などにより広く周知を図ります。

委員の皆様におかれましては、ご多用のところご参加いただき、貴重なご意見を賜り誠にありがとうございました。

【問合せ先】南相馬市建設部土木課

TEL：24-5252（内線212、213）